

RV34xシリーズルータでのDiscovery-Bonjourの有効化

目的

Bonjourは、インターネットプロトコル(IP)ネットワーク上のデバイスとサービスの自動検出に使用されるサービス検出プロトコルです。Bonjourは、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)サーバ名を使用せずに自動的にIPアドレスを割り当て、ドメインネームシステム(DNS)サーバを使用せずにアドレス変換を行い、ディレクトリサーバを使用せずにサービスを検出できるようにします。Bonjourが有効な場合、ルータは定期的にBonjourサービスレコードをローカルネットワーク全体にマルチキャストし、RV34xルータの存在と提供するサービスをアドバタイズします。

特定の仮想ローカルエリアネットワーク(VLAN)でBonjourを有効にできます。VLAN上でBonjourを有効にすると、そのVLAN上のデバイスは、Hypertext Transmission Protocol(HTTP)やHypertext Transmission Protocol Secure(HTTPS)などのルータ上で利用可能なBonjourサービスを検出できます。

注：Bonjourは、ルータが有効な場合にのみ、ルータに設定されているデフォルトサービスをアドバタイズします。たとえば、特定のVLANに2のIDが設定されている場合、VLAN 2上のデバイスとホストは、BonjourがVLAN 2専用に有効でない限り、ルータで実行されているBonjourサービスを検出できません。

この記事では、RV34xシリーズルータでDiscovery Bonjourを有効にする方法について説明します。

該当するデバイス

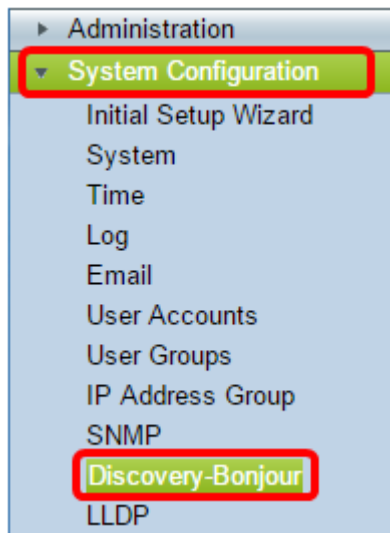
- RV34xシリーズ

[Software Version]

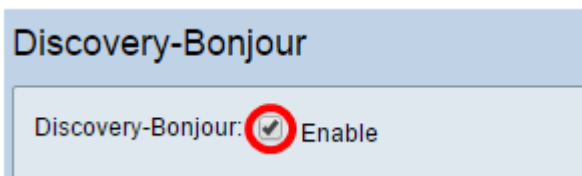
- 1.0.01.16

Discovery-Bonjourの有効化

ステップ1：ルータのWebベースユーティリティにログインし、[System Configuration] > [Discovery-Bonjour]を選択します。



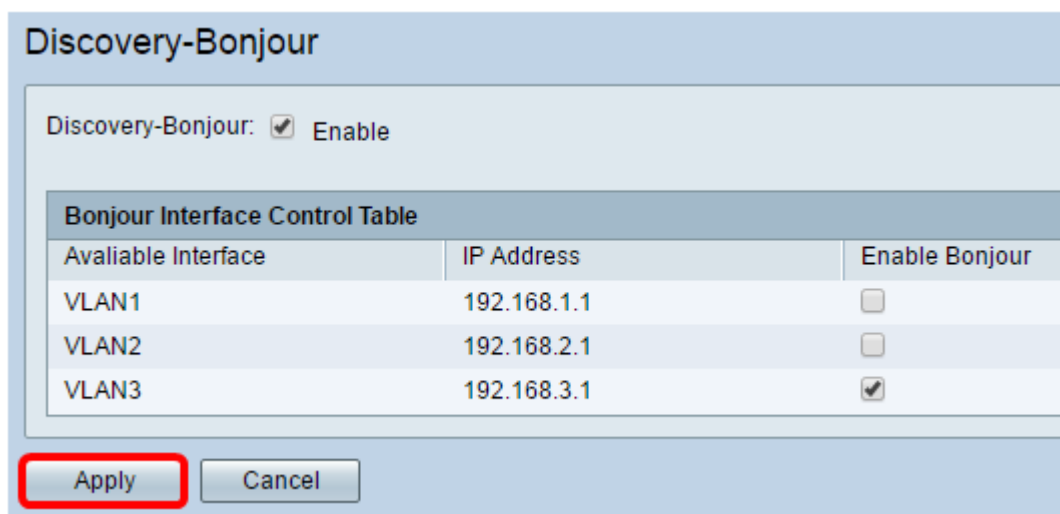
ステップ2:[Discovery-Bonjour Enable]チェックボックスをオンにして、Bonjourをグローバルに有効にします。このチェックボックスはデフォルトでオンになっています。



ステップ3: (オプション) Bonjourインターフェイス制御テーブルで、Bonjourを有効にする特定のVLANを選択し、チェックボックスをオンにします。

Bonjour Interface Control Table		
Available Interface	IP Address	Enable Bonjour
VLAN1	192.168.1.1	<input type="checkbox"/>
VLAN2	192.168.2.1	<input type="checkbox"/>
VLAN3	192.168.3.1	<input checked="" type="checkbox"/>

ステップ4:[Apply]をクリックします。



これで、RV34xシリーズルータでDiscovery-Bonjourが正常に有効になったはずです。